

令和7年度第3回山口県男女共同参画審議会の概要

1 開催日時・場所

令和8年2月16日（月）13時30分から14時30分

山口県庁環境生活部1号会議室

2 出席委員等

委員10人、参与2人出席（オンライン参加1人）

3 概要

(1) 会議概要

- ・第6次山口県男女共同参画基本計画（最終案）について
事務局の説明後、委員から意見・質問があった。

(2) 委員からの主な意見等

- ・女性支援に係る施策の認知度が低いので、その広報について、SNS等を活用するなど、対象になる人、特に若い人たちに対してしっかり情報が届くよう取り組んでいただきたい。
- ・性別に関係なく仕事が適正に評価されること、介護中でも仕事が続けられる支援は重要。県の制度の周知も重要だが、企業の意識改革も非常に重要であるので、出前講座や専門家による寄り添った支援など、意識改革につながる取組をお願いしたい。
- ・アンコンシャス・バイアスへの気づきや固定的性別役割分担意識の解消に向けては、企業に限らず、地域などあらゆる分野において幅広く取り組む必要がある。人権擁護委員としても、県の啓発資料等を活用しながら取組を進めていきたいので、引き続き、情報提供をお願いする。
- ・介護について、早い段階で症状に気付かず、急な介護が発生することで仕事と家庭の両立が困難にならないよう、介護に至る前の段階での対応が必要であり、特に男性を対象としたセミナーの開催などの啓発をお願いしたい。